

多彩な表現者・石丸幹二が、クリヤ・マコト率いる国内屈指の
ジャズプレイヤーたちと共に、ミュージカルや映画音楽など
世代を超えて愛される名曲を披露する、上質な音楽の饗宴。

深く、豊かに響く声とサウンドが織りなす、
美しく贅沢なひとときを。

石丸幹二

コンサート2026

with クリヤ・マコトTRIO



ベース: 納 浩一



ピアノ: クリヤ・マコト



ドラム: 大槻 "KALTA" 英宣

2026年3月14日(土)

15:00開演(14:15開場)

枚方市総合文化芸術センター
関西医大 大ホール

チケット料金
(全席指定・消費税込)

A席6,000円/B席4,500円

チケット発売日
(各日10:00より発売)

会員先行(電話・WEB) 2025年12月6日(土)
一般(電話・WEB・プレイガイド) 2025年12月18日(木)
一般(窓口) 2025年12月19日(金) ※残席がある場合

お問い合わせ

枚方市総合文化芸術センター本館 電話:072-845-4910
休館日:第4火曜日(祝日を除く)、年末年始(12月29日~2026年1月3日)
<https://hirakata-arts.jp/>

購入方法

- ①WEB(24時間受付)
枚方市総合文化芸術センターオンラインチケット <https://hirakata-arts.jp/ticket/>
- ②電話(10:00~17:00/休館日を除く)
枚方市総合文化芸術センターチケットデスク 0570-008-310(ナビダイヤル)
- ③本館窓口(10:00~20:00/休館日を除く)
枚方市総合文化芸術センター本館1階 総合受付 ※残席がある場合のみ
- ④チケットぴあ <https://t.pia.jp/>(Pコード:314-315)
- ⑤ローソンチケット <https://l-tike.com/>(Lコード:51446)
- ⑥イープラス <https://eplus.jp/>



※未就学児の入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、公演内容が一部変更になる場合がございます。ご了承ください。

石丸 幹二

東京音楽大学でサクソ、東京藝術大学で声楽を学ぶ。1990年、劇団四季入団。『オペラ座の怪人』ラウル子爵役でデビュー、以降、看板俳優として『美女と野獣』『壁抜け男』等に主演し、2007年退団。現在は、舞台、映像、音楽と活動は多岐にわたっている。

2025年、デビュー35周年を記念し、オーケストラコンサートを全国6か所(7公演)を実施。

また、24年秋にリリースのカバーアルバム「with FRIENDS」をベースに、ジャズピアノのクリヤ・マコト氏と精力的にツアーを行い、25年春は東日本、秋は関東エリアと、巡っている。年末には、東名阪のラグジュアリーホテルにてクリスマスショーを開催予定。

長野県のまつもと市民芸術館「芸術監督団」メンバーでもある。

Kanji Ishimaru

【主な活動】

映像／音楽番組「題名のない音楽会」(司会)、情報番組「健康カプセル!ゲンキの時間」(司会)、ドラマ「緊急取調室」、「青天を衝け」等。映画「アキラとあきら」、「太陽とボレロ」、「シング・フォー・ミー・ライル」(吹替)、「サウンド・オブ・ミュージック」(吹替)、「ドラえもん」(吹替)等
舞台／「ラブ・ネバー・ダイ」「ライムライト」「ハリ・ポッターと呪いの子」、「ラグタイム」、「ジキル&ハイド」等。

クリヤ・マコト：ピアノ

米ウェストバージニア州立大学在学中から、10年あまり米東海岸でジャズ・ピアニストとして活躍。学生時代に活動を共にした黒人ミュージシャンたちから、アメリカ最貧地域に根付くディープなジャズスピリットを学んだ。そのプレイが徐々に評判を呼び、ついにグラミー受賞者チャック・マンジョーネのツアーに参加。これ以来、数多くのジャズの巨匠たちと共演を重ねた。

帰国後にリーダー活動を開始。在米時代の友人たちと録音したアルバムをリリースして注目を集めた。現在までに20枚以上のリーダー作をリリースし、演奏家および作編曲家として幅広く活躍中。2014年以降は毎年のように欧州ツアーを行い、ブラジルツアー、オーストラリアツアー、モロッコ公演、エジプト公演、インド公演、インドネシア公演、台湾公演も成功させるなどワールドワイドに活動を展開。時にジャズメンという枠に収まらぬ多才ぶりを発揮し、平井堅、八代亜紀などポップスの作・編曲、プロデュース、映画音楽監督としても活躍。BS-TBS「報道1930」、BSHテレ「今宵☆jazzyに!」などで音楽を担当。「新世紀エヴァンゲリオン」シリーズのピアニストの一人としても知られる。



Makoto Kuriya



納 浩一：ベース

京都大学を卒業後、米ボストンのパークリー音楽院に留学。学生時代からクラーク・テリー、スライド・ハンブトン、タイガー大越、トミー・キャンベルなど数多くのジャズ・ミュージシャンと共演した。1985年、1986年には「パークリー・エディ・ゴメス・アウォード」を連続受賞。卒業後に帰国し、渡辺貞夫グループのレギュラーメンバーとして、また森山良子グループのバンドリーダーとして長年活躍。その他、桑田佳祐、石井竜也、平井堅、Monday満ちる、bird、JUJUなど、ポップス系ミュージシャンのレコーディングおよびツアーにも数多く参加している。

驚異的なフレーズを奏でるウッドベース、なめらかなビートを刻むエレキベース共に優れ、日本ジャズシーンを代表するトップベーシストの一人。2023年には集大成となるリーダー作「CODA」をCDおよび限定アナログ盤でリリース。同時に自叙伝も出版して話題を呼んだ。リットーミュージックから出版した譜面集「ジャズ・スタンダード・バイブル」=通称黒本シリーズの著者としても知られる。

Koichi Tsamu

大槻 “KALTA” 英宣：ドラム

3歳から電子オルガン、7歳からクラシックピアノ、10歳からドラムを始める。学生時代からプロドラマーとして活動を開始し、20代には作編曲家・プロデューサーとしても活動を開始。ゲーム音楽、CM、企業PV、J-POPの作編曲・作詞などを手掛けてきた。2002年、「島谷ひとみ／亜麻色の髪の乙女」の編曲者として日本レコード大賞・金賞を受賞。並行して「田中信正(pf)／KARTELL」、「金子雄太(org)／AQUAPIT」、「TKY」などのメンバーとして演奏活動を展開。数多くのアーティストと共演し、ドラマーとして制作・参加してきたCD等作品数は100タイトル以上におよぶ。

近年は自己のグループ「VERTICAL-ENGINE」、オルガン奏者河合代介とのユニット、Original Loveのサポートなど幅広く活躍している。

Hidehiko "KALTA" Otsuki



チケットに関するお問い合わせ

枚方市総合文化芸術センターチケットデスク

電話：0570-008-310 (10:00～17:00、休館日を除く)

※購入後のチケットの変更・払い戻しはお受けできません。

※予約有効期日までにお支払いいただけない場合は、予約取消となります。

入会費・年会費 無料 /

枚方市総合文化芸術センター 詳細はこちらから

「CLUB H-Arts」

(クラブハウス)

先行予約会員募集中!

特典 チケットの先行発売など



お問い合わせ 枚方市総合文化芸術センター本館 <https://hirakata-arts.jp/>

電話：072-845-4910 (休館日：第4火曜日(祝日を除く)、年末年始(12月29日～2026年1月3日))

アクセス 枚方市総合文化芸術センター本館 〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目1番60号

◎京阪電車「枚方市」駅から徒歩約5分 ◎駐車場(有料)の数に限りがあります。公共交通機関をご利用ください。

